

# 週刊住宅

2018年(平成30年)12月17日号

NO. 2842 (毎週月曜日発行)

年ぎめ購読料 18,500円(本体・送料込み(税込み19,980円))

発行所 株式会社週刊住宅タイムズ

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-4 バビル

電話03-3234-2050 FAX03-3234-2070

問い合わせ:info@sjt.co.jp 情報提供:press@sjt.co.jp

## CFネット流 新・大家実践塾

やはり、今年、注目されるのは、スマートデバイスとスルガ銀行。サブリースによる詐欺事件と不正融資が端を発した問題が次々と発覚してきたことだろう。一般的なサラリーマンを巻き込んだ倫理観なき事件性の高い業務によって、一部の業者が収益を拡大させてきたツケが、この業界全体の信用棄損につながっている。これによって金融機関

46

### 不祥事続き信用毀損①

融資姿勢が大きく変わりの高い人、つまり年収が、さらに不動産に対する過去なら500万円程度で融資に関しての安全性を強化する動きになってきた。融資は、自己資金比率を上げることが要望してきている。例えば、1億円の物件を売つのに、従来であれば自己資金を1000万円、諸経費が1000万円程度用意すれば、00万円程度承認が取れた。大抵融資の承認が取れた。また顧客の属性によって、自己資金部分がなくて融資の承認が取れていて、ところが最近では自己資金を2000万円程度入

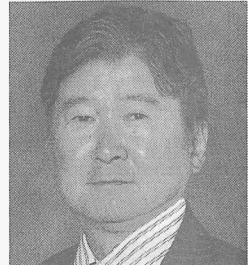
融資姿勢が大きく変わりの高い人、つまり年収が、さらに不動産に対する過去なら500万円程度で融資に関しての安全性を強化する動きになってきた。融資は、自己資金比率を上げることが要望してきている。例えば、1億円の物件を売つのに、従来であれば自己資金を1000万円、諸経費が1000万円程度用意すれば、00万円程度承認が取れた。大抵融資の承認が取れた。また顧客の属性によって、自己資金部分がなくて融資の承認が取れていて、ところが最近では自己資金を2000万円程度入

## 担保価値が下がる と経済混乱

### 地域・資産・所得の格差拡大

また顧客の属性によって、自己資金部分がなくて融資の承認が取れていて、ところが最近では自己資金を2000万円程度入融資がつかなくなり、今後、さらさらその人の属性これらの業務に携わる会社

融資姿勢が大きく変わりの高い人、つまり年収が、さらに不動産に対する過去なら500万円程度で融資に関しての安全性を強化する動きになってきた。融資は、自己資金比率を上げることが要望してきている。例えば、1億円の物件を売つのに、従来であれば自己資金を1000万円、諸経費が1000万円程度用意すれば、00万円程度承認が取れた。大抵融資の承認が取れた。また顧客の属性によって、自己資金部分がなくて融資の承認が取れていて、ところが最近では自己資金を2000万円程度入



CFネット・グループ代表 倉橋隆行

さらさら信用金庫などの収益は悪化する一方である。金融庁が全地銀の2017年度の本業を分析した結果、106行中54行が赤字だという。そして、このうち23行は5年以上黒字転換下がる、さらに経済は混乱するのだから。

次号に続く。